

暴政

安倍政権に政治任せられない

内政・外交ゆきづまり 憲法無視・民主主義破壊



立憲民主党の福山哲郎幹事長(右)に申し入れる(左から)小池晃書記局長、穀田恵二国対委員長=8月26日、国会内▶



安倍政権のもとで、一握りの大企業と富裕層に巨額の富が集中し、国民のなかに貧困と格差が広がっています。外交も、対米は追随、対口・対韓で八方ふさがり。安保法制=戦争法の強行など、憲法と民主主義を壊すやり方もひどすぎます。暴走する安倍政権に代わる野党連合政権が必要です。

野党連合政権に向け▽連合政権をつくる政治的合

意▽魅力ある共通政策を練り上げるとともに、不一致点について連合政権がどう対応するか合意▽小選挙区での選挙協力の具体化の3つを一体ですすめることが大切です。

志位委員長は26日の会見で「この3点がそろって初めて、野党共闘が本当に力のあるものになり、国民に野党の『本気度』が伝わり、総選挙で勝つことができる」と強調しました。

野党の「本気度」伝えよう

折り目

野党連合政権へ話し合いの開始を

志位委員長 野党各党に申し入れ



記者会見する志位和夫委員長(左)、小池晃書記局長=8月26日、国会内

日本共産党の志位和夫委員長は8月26日、野党各党・会派に対し、野党連合政権に向けた話し合いの開始と党首会談の開催を申し入れました。

申し入れ文では、この4年間、市民と野党の共闘で一連の国政選挙をたたかうなかで、信頼関係が強まり、共闘は豊かな発展をとげてきたが、同時に政権構想を国民に提示

することが課題となっていることを指摘。野党が力強い政権構想を示せば、野党の「本気度」を国民に伝え、これまで棄権してきた多くの有権者も含めて「政治は変えられる」との希望を伝え、政治情勢の大きな変化をつくり出すことができると強調しています。

日本共産党